

Hello! NIIGATA

新潟市 観光ガイド

行くほどに魅せられて、
来るほどに通いたくなる。

LET'S TRAVEL TO NIIGATA!

T R A V E L G U I D E



新潟市

Hello! NIIGATA

新潟市 観光ガイド

新潟ならではの風情や歴史、そして豊かな自然が共存する新潟市は、何度訪れても新しい発見があります。自分のペースで街をめぐりながら、居心地のいい場所を探せる新潟旅をご案内。あなただけのお気に入りが見つかりますように。

- 4 四季をめぐる新潟旅
 - 8 魅力を再発見！
みなとまち新潟の文化・歴史めぐり
 - 10 2時間で満喫の新潟旅
 - 12 心と体を癒やす週末旅
 - 13 新潟市の定番スポット案内
 - 14 周辺エリアも魅力が満載！いま注目の3エリア
(佐渡、弥彦・燕三条エリア、阿賀エリア)
 - 16 絶対たべておきたい！新潟市のうまいもの
 - 18 美酒に出会う旅
 - 20 人気ショップが選ぶ！おすすめの新潟土産
 - 22 ラーメン愛好家も太鼓判！
愛してやまない新潟のラーメン
 - 24 新潟市でおひとりさまを満喫！
『孤独のグルメ』の楽しみ方。
 - 26 新潟市の気になるモノコト
-
- 28 新潟市広域マップ
 - 30 新潟市の交通ガイド
 - 31 新潟市へのアクセス

【情報アイコンの説明】

- 📍 住所・場所
- 🛖 席数
- 💰 料金
- ☎ 電話番号
- 🗓 定休日
- 📷 Instagram
- 🕒 営業時間
- 🅑 駐車場

掲載されている価格は、税込み表記（一部を除く）です。
価格は施設・店舗の都合により変更になる場合があります。

365日、楽しめる街
みなとまち新潟！



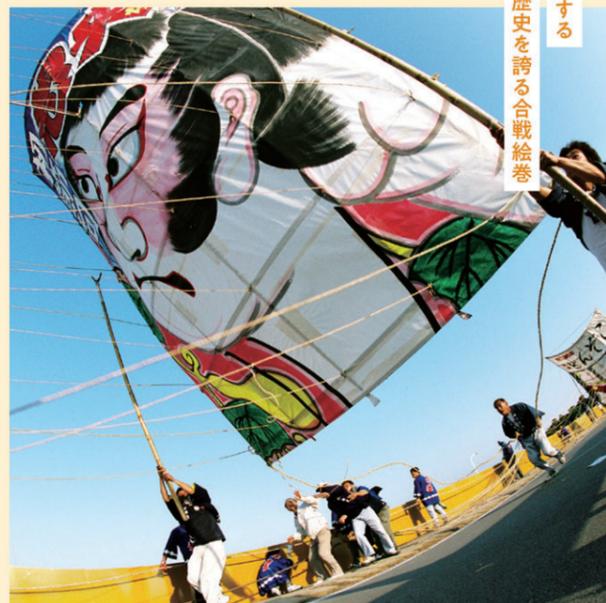
NIIGATA CITY 新潟市

新潟市は本州日本海側唯一の政令指定都市。日本一の大河・信濃川の河口に位置し、歴史ある「みなとまち」として栄えてきました。街には「みなとまち」の面影が残り、郊外には豊かな田園が広がり、はざ木の風景が米どころ・新潟を感じさせてくれます。日本海に沈む夕日が美しい海岸、日本の原風景を思わせる潟湖や山々、日本海の新鮮な海の幸…観光資源にあふれた街。それが、みなとまちと田園が共存する新潟市です。

しろねおたこがっせん 白根大凧合戦

中ノ口川の両岸から畳24畳分の大凧を揚げ、空中で絡ませ川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う世界最大スケールの大凧合戦。毎年6月上旬に開催。

新潟市南区白根・西白根(中ノ口川堤防凧合戦会場)
☎ 025-372-6505(問い合わせ先・新潟市南区産業振興課)



300年の歴史を誇る合戦絵巻

24畳の大凧が乱舞する

えだまめ 枝豆

新潟県は生産量も消費量も多い「枝豆王国」。新潟市の黒埼地区で生産している「くろさき茶豆」は、全国的にも有名なブランド茶豆で、7月中旬から出荷が始まる。香り高く、豊かな甘みを楽しめる枝豆は、一度食べたらクセになる味わい。



一度食べたら止まらない！
豊かな甘みの絶品枝豆

四季折々の花が咲き誇る

広大な公園で花散策

うねがわの公園 上堰潟公園 地図 P29 B-2

角田山の麓にある広大な公園。春は桜や菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスが咲き誇る。ログハウスの休憩所などがあり、屋根付きの施設でバーベキューを楽しむことも。

新潟市西蒲区松野尾1
☎ 0256-72-8507(問い合わせ先・新潟市西蒲区建設課) ◎ 終日開放(休憩所8時30分～17時、バーベキュー施設9時～16時30分) ◎ なし ◎ あり

四季をめぐる新潟旅

FOUR SEASONS
NIIGATA TRAVEL

夏 SUMMER

にいがた 新潟まつり花火大会

例年8月上旬に開催する、新潟まつりのクライマックスを彩る花火大会。信濃川河畔を拠点に、色とりどりのスターメインが趣向を凝らしたプログラムで打ち上がる。

新潟市中央区信濃川河畔
☎ 025-226-2608
(問い合わせ先・新潟市観光政策課)
@nigata_matsuri

街の夜空を華やかに彩る
壮大かつ幻想的な花火

春 SPRING

中庭を埋め尽くす
樹齢150年の大藤



新潟市には、季節の花々、旬の食、話題のイベントなど四季を通じてさまざまな魅力にあふれています。見て、食べて、感じて充実の新潟旅をお楽しみください！

ほつばら文化博物館 上) 北方文化博物館

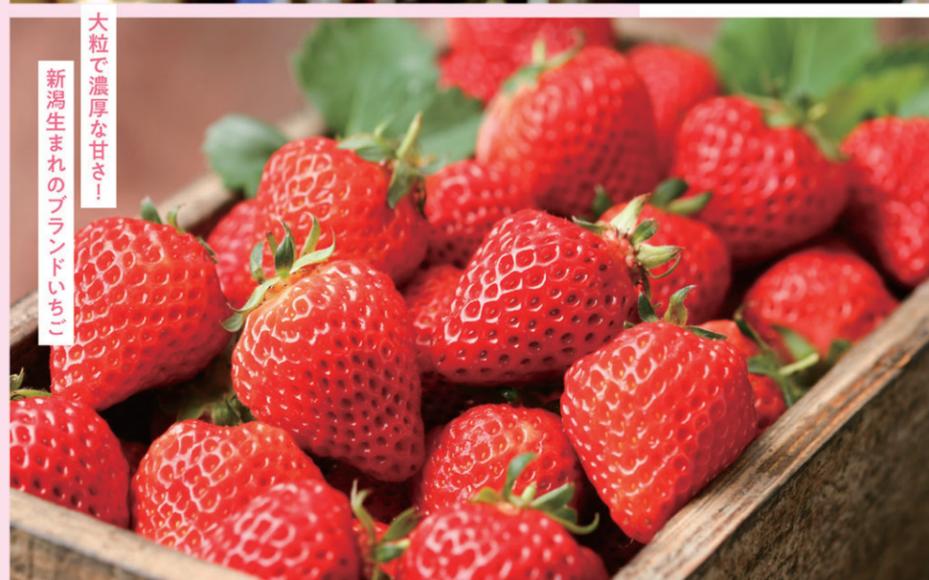
大藤樹ライトアップ 地図 P28 E-3

越後随一の豪農として富を築いた、伊藤家の邸宅を博物館として公開。5月初旬から樹齢150年の1本の木から広がる大藤が開花し、夜にはライトアップで幻想的な雰囲気に。

新潟市江南区沢海2-15-25
☎ 025-385-2001 ◎ ライトアップ時間:17時30分～20時 ◎ あり ◎ ライトアップ観覧料100円(予定) @hoppa_bunka
※通常の施設情報はP13を参照

えちご 下) いちご「越後姫」

6年の歳月をかけて誕生した、新潟生まれのブランドいちご。大粒で果肉がやわらかく、甘みが強い越後姫の収穫は11月から始まり、4月から5月下旬にピークを迎える。新潟市内のスーパーマーケットや直売所でも販売されている。



大粒で濃厚な甘さ！
新潟生まれのブランドいちご



西洋なし「ルレクチエ」

100年ほど前にフランスから新潟に苗木を導入し、栽培が始まった西洋なし。上品な甘み、芳醇な香り、とろけるような食感を楽しめる。栽培が非常に難しく、11月下旬から12月下旬までしか出回らないため、「幻の西洋なし」と呼ばれている。

芳醇な香りがたまらない
希少価値の高い西洋なし

にいがた酒の陣

全国有数の酒どころ・新潟県の酒蔵が集結する日本酒の一大イベント。普段ではなかなか会えない造り手の思いを聞いたり、蔵人のおすすめを試飲したり、日本酒の魅力を再発見できる。地域の食を堪能できるのも魅力のひとつ。例年3月に開催。

☎ 025-229-1218(問い合わせ先・新潟県酒造組合)



全国からファンが集まる
日本酒の一大イベント



累計観客動員43.5万人超！
オールジャンルの踊りの祭典

にいがた総おどり

新潟市内の商店街を会場に、さまざまなジャンルの踊りが披露される国内最大級のダンスフェスティバル。期間中は新潟市内が踊りの熱気に包まれる。毎年9月に開催。

☎ 新潟市中央区万代ほか
☎ 025-383-6630(問い合わせ先・新潟総踊り祭実行委員会事務局) ① 鑑賞無料
※有料観覧席あり ② @soh_odori



わらアートまつり

稲わらを活用した立体作品を展示・制作する、「米どころ新潟」ならではのイベント。上堰湯公園内には大小の個性的なオブジェが並ぶ。毎年8月下旬から10月末まで開催。

☎ 新潟市西蒲区松野尾1 ☎ 0256-72-8417(問い合わせ先・新潟市西蒲区役所産業観光課) ① あり ② @wara.art



巨大なオブジェは迫力満点！
躍動感あふれる、わらアート



足をのびして郊外へ
ひっそり隠れた紅葉の名所



のどぐろ

「身は赤く、喉の奥は黒い」ことから、「のどぐろ」と呼ばれている。白身魚でありながら脂がのっているのが特徴。通年で楽しめるが、産卵を控えて身の充実する冬から春が旬といわれる。正式名称は「アカムツ」。

寿司でも丼でも塩焼きでも美味
日本海を代表する高級魚・のどぐろ

取材・撮影協力/せかい鮎(新潟市中央区沼垂東)

南蛮えび

一般的には「甘エビ」と呼ぶが、新潟では鮮やかな赤色と形が赤唐辛子(南蛮)に似ていることから「南蛮えび」と呼ばれる。一年の中でも秋から冬にかけてが食べごろ。身が太く、とろりとした濃厚な甘みを堪能して。

鮮やかな赤は新鮮な証！
まろやかな甘みが格別



種月寺

地図 P29 A-2

越後四箇(しか)道場の一つで、文安3年(1446年)に南英謙宗(なんえいけんしゅう)が創建した寺院。本堂は国指定重要文化財。隠れた紅葉名所として地元でも愛されている。見頃は例年11月ごろ。

☎ 新潟市西蒲区石瀬3356 ☎ 0256-82-2160



新潟市文化財 旧小澤家住宅(北前船の時代館) 地図 P30

豪商の歴史と新潟町家の名残を堪能

新潟町を代表する商家・小澤家の店舗兼住宅。江戸時代後期から米穀商を営み、明治期には回船業で栄えた当時の歴史や文化を今に伝えている。かつての新潟町における町家の典型例なのも見どころのひとつ。

新潟市中央区上大川前通12-2733 ☎025-222-0300 9時30分～17時 月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始ほか 一般200円、小・中学生100円(小・中学生は土・日曜、祝日無料)

MY FAVORITE PLACE

新潟県柏崎市出身。伝統を受け継ぐ古町芸妓(ふるまちげいぎ)に憧れて、県外の大学を卒業後、柳都振興に入社。趣味は旅行。

新潟古町芸妓 ひろ佳さん



北前船の寄港地として栄えた新潟市。このエリアには200年の伝統を誇る芸妓文化や日本遺産に登録されている建物など、湊町ならではの文化や歴史が数多く残っています。

春には満開の桜、秋には綺麗に染まる紅葉に囲まれた街並みは、まるでタイムスリップしたかのような気分を味わえます。小路を歩けば新しい新潟の魅力も発見できるはずですよ。



北前船の隆盛で、全国屈指の花街となった新潟・古町を支える「古町芸妓」。伝統ある「新潟古町芸妓の舞」は、現在も多くの芸妓に受け継がれている。

新潟市歴史博物館みなとぴあ 地図 P30

水の都・にいがたの歴史と文化を満喫

新潟西港に臨む信濃川河畔の歴史博物館。博物館本館内では、みなとまち新潟の歴史と文化を展示や体験を通して学ぶことができる。建物は2代目市庁舎をイメージしたもの。敷地内には歴史的建造物が立ち並ぶ。

新潟市中央区柳島町2-10 ☎025-225-6111 9時30分～18時(10月～3月は17時まで) ※観覧券販売は閉館30分前まで 月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(土・日曜の場合は火曜)、年末年始など 常設展大人300円、高校・大学生200円、小・中学生100円(小・中学生は土・日曜、祝日無料) ※企画展は別途料金



夜間には敷地の建物をライトアップ!



旧新潟税関庁舎 地図 P30

明治2年(1869年)に建てられた、開港5港当時の税関として現存する唯一の建物。左右対称、塔やアーチなど、西洋建築の要素を日本建築の技術で表現している。

「日本遺産」ってなに?

「日本遺産」は地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものです。新潟市では、信濃川流域市町とともに申請した「『なんだ、コレは!』信濃川流域の火焔型土器と雪国の文化」と、北前船寄港地による「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の2つのストーリーが認定されています。

※ガイドブック内の「日本遺産」には右記のマークが付いています。



日本遺産

旧齋藤家別邸 地図 P30

日本遺産認定の国指定名勝 豪商の別荘で四季折々の自然を体感

新潟三大財閥といわれた豪商・齋藤家の別邸。庭園と建物を一体にとらえる「庭屋一如」の開放的な造りが特徴。随所に配した銘木、粋な意匠など見どころは多数。砂丘の斜面を生かした回遊式庭園は、秋になると赤や黄色のコントラストを楽しめる。

新潟市中央区西大畑町576 ☎025-210-8350 9時30分～18時(10月～3月は17時まで) 月曜、祝日の翌日、12/28～1/3、ほか臨時休館あり 入館料大人300円、小・中学生100円(小・中学生は土・日曜、祝日無料)



「みなとまち新潟」の成り立ち

新潟市の中心市街地になっている大河・信濃川河口部左岸帯には、江戸時代に湊町として栄えた新潟町があり、流通拠点で、平安時代には越後国の公的な港が置かれていました。新潟が記録にあらわれるのは、それから時を経た戦国時代。当時の新潟町は現在の河口部よりも西方にあったと考えられています。その後、町は移転し、江戸時代に入る頃には現在地に近い場所に移って来ていたようです。

そして明暦元年(1655年)、現在につながる新潟町が信濃川の中州だった場所に移転。堀が縦横に掘られ町中が河岸となり、信濃川に並行する形で五本の通りがつけられました。町は信濃川へのアクセスを最大化するために、川に沿うような形で弓なりに長く伸び、そのため今も各通りは直線ではなく曲がり、先を見通すことができません。通りを歩くだけでも江戸時代のまちづくりの歴史が感じられます。堀は埋め立てられ道路へと変わっていますが、「西堀」「東堀」などの地名は今も引き継がれ、かつての堀の名残をとどめています。



かつて主要な堀だった東堀・西堀は埋め立てられたが、「東堀通(ひがしほりどおり)」「西堀通(にしほりどおり)」という名で今も面影を残している。写真は、柳並木が印象的な西堀通。

北前船と新潟港の関わり

日本海側有数の湊町新潟は、多くの北前船(きたまえぶね)でにぎわっていました。一般的に北前船とは、江戸時代中頃に降、蝦夷地(えぞち)から大坂(大阪)に至る日本海航路で、主に買い積みという商売の方法を行っていた船のことを指します。買い積みとは、各地の物価の差を利用して商品を売り買いしながら利益を得る商売の方法です。当たれば儲けが大きい一方で、リスクと隣り合わせの商売でもありました。読みが外れば損をすることもあり、また遭難して船の積荷が失われれば丸々損をしてしまうことになりました。

新潟港には北前船をはじめとした諸国の回船や内陸の在郷町を結ぶ川船によって、多種多様な荷物が持ち込まれ、また運び出されていきました。荷品の中でも新潟港の主力商品はやはり米でした。米の他には穀物や酒なども主要な移出品だったようです。また反対に新潟港には各地から海産物や塩、あるいは鉄や木材などの原材料などもたらされていたようです。こうした船々の往来によって新潟港は栄えていきました。

2時間で満喫の新潟旅

新潟市の中心街で、人気&話題のスポット
どちらも約2時間のまち歩き

をめぐって楽しめる2コースをご案内。
で、プチ旅行を満喫できます!



シェアサイクルでGO!

情緒あふれる
レトロな街並みや
発酵文化に触れる旅!

沼垂 【ぬったり】 エリア

移動はバスでもOK!



※交通の詳細はP30をご覧ください

グルメ、ファッション、
エンタメ…楽しいが
盛りだくさん!

万代 【ばんだい】 エリア



館内には
多彩な飲食店や
ショップも!



日本海の
新鮮な魚介も
ズバリ!



G 今代司酒造 地図 P30

新潟駅から徒歩約15分!
酒蔵見学&試飲で日本酒を堪能

新潟駅から一番近い酒蔵。酒蔵見学ツアー(個人無料)の所要時間は約30分で、風情ある建物の中をスタッフが丁寧に案内してくれる。日本酒の試飲も可能。ノンアルコールの甘酒やスイーツも人気を集めている。

📍新潟市中央区鏡が岡1-1
☎025-245-0325 🕒9時~17時(蔵見学は公式サイトから事前予約制) 🗓年末年始

F 峰村醸造 地図 P30

醸造の町で愛され続ける
明治38年創業の老舗味噌蔵

古くから味噌・醤油・日本酒・納豆などの発酵食品製造業が盛んな町「沼垂(ぬったり)」。110年以上続く歴史ある味噌蔵「峰村醸造」では、定番の味噌や味噌漬だけでなく、オリジナルスイーツや出汁・調味料なども販売している。

📍新潟市中央区明石2-3-44
☎025-250-5280 🕒10時~17時 🗓年末年始

E 沼垂テラス商店街 地図 P30

個性的な店が軒を連ねる
カルチャーが渦巻くレトロ商店街

かつて市場として使われていた長屋を改装した商店街。レトロな建物に、個性豊かな店がひしめき合い、週末には県内外のファンでにぎわっている。定期的開催する「朝市」には、新潟市内外から多くの店舗が特別出店する。

📍新潟市中央区沼垂東3-5
☎025-384-4010(問い合わせ先・テラスオフィス)
🕒店舗によって異なる 🗓店舗によって異なる

C みなとのマルシェ ピアBandai 地図 P30

鮮魚も野菜もスイーツもそろう!
日本海側最大級の旬鮮市場

日本海で水揚げされた鮮魚、新鮮野菜、新潟ブランド肉、お米や銘酒、コーヒーにスイーツまで、多彩な専門店が立ち並ぶ旬鮮市場。期間限定(4月~10月)で、高級グリルを使った本格バーベキューを手ぶらで楽しむことも!

📍新潟市中央区万代2
☎025-249-2560(代表)
🕒店舗によって異なる 🗓店舗によって異なる

B 新潟日報 メディアシップ 地図 P30

最上階からの景色は格別
新潟市の新たなランドマーク

新潟駅から徒歩約10分。街中にそびえ立つ高さ105メートルの複合型ビル。最上階の20階「そらの広場」は360度展望回廊で、地上約100メートルからの眺望が広がる。日本海に沈む夕日や新潟の夜景も格別。

📍新潟市中央区万代3-1-1
☎025-385-7500(総合案内)
🕒8時~23時(施設や店舗により異なる)

A 萬代橋・やすらぎ堤 地図 P30

日本一の大河に架かるシンボル
市民の憩いの場で散策を

信濃川に架かる橋長306.9メートルの橋。美しい連続アーチが特徴的で、2004年には国の重要文化財に指定されている。信濃川沿いの整備された堤防を散歩しながら、萬代橋を眺めたり、川風を感じたりするのがおすすめ。

📍新潟市中央区

MY FAVORITE PLACE

新潟市出身。新潟明訓高校で全国高校サッカー選手権大会に出場。現在は「Going!Sports&News」やサッカー中継などを担当。

日本テレビアナウンサー
田辺大智さん



帰省すると「やすらぎ堤」を訪れます。新潟駅から万代方面に足を向け、ビルや商業施設の間を抜けると、信濃川が姿を現します。そこには、近代的な街並みと自然が調和する、新潟

らしい景観が広がっています。コーヒーを片手に歩くだけで、特別な時間に変わる。そんな贅沢をぜひ味わってください。高校生の頃からの定番デートスポットです(笑)。

足をのびて訪れたい!

新潟市美術館 地図 P30

1985年に開館した美術館。建物は、日本の近代建築をリードした新潟市出身の前川國男が手がけたもの。館内にはカフェやショップも併設している。

📍新潟市中央区西大畑町5-191-9 ☎025-223-1622 🕒9時30分~18時(時期により17時まで) ※観覧券販売は閉館30分前まで 🗓月曜(祝日の場合は原則翌日)、年末年始、ほか展示替えの臨時休館あり ※休館日の詳細はHPを参照 🎫コレクション展一般200円、高校・大学生150円、小・中学生100円(土・日曜、祝日は小・中学生無料)、企画展は別途設定

新潟市の定番スポット案内

新しい発見や出会いがある、新潟旅の目的地として訪れたい定番スポットを集めました！



中央区
新潟市水族館 マリンピア日本海 地図 P30

日本海側有数の規模を誇る水族館
家族で楽しめるイベントや特別展示も！

600種2万点の水生生物を観察できる、日本海側有数の規模を誇る水族館。日本海大水槽や新潟の里山の風景を再現した屋外展示など、見どころ満載！

新潟市中央区西船見町5932-445 ☎ 025-222-7500
⑨ 9時～17時(夏季は延長の場合あり。入館は閉館の30分前まで) ※レストランは10時30分～閉館40分前LO
⑩ 12月29日～1月1日、3月の第1木曜とその翌日 ⑪ 高校生以上1,500円、小・中学生600円、4歳以上200円、3歳以下無料、年間パスポート/高校生以上3,500円、小・中学生1,300円、幼児(4歳～)400円



北区
水の駅「ビュー福島潟」 地図 P28 F-3

福島潟を一望できる大パノラマ！
潟の歴史や動植物を紹介する情報発信施設

国の天然記念物「オオシロキイ」や希少植物「オニバス」を中心に、潟の動植物などを紹介する施設。屋上からは福島潟と越後平野の風景を楽しめる。

新潟市北区前新田乙493 ☎ 025-387-1491 ⑨ 9時～17時(入館は16時30分まで) ⑩ 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ⑪ 4F～7Fの入館料/大人400円、小中学生200円



北区
新潟せんべい王国 地図 P28 E-2

見て！食べて！体験できる！
米どころ新潟のせんべいテーマパーク

職人がせんべいを焼く様子を見学でき、自らも体験して味わうことができる、せんべいのテーマパーク。イチオシは「超特大お絵描きせんべい焼き体験」。

新潟市北区新崎2661 ☎ 025-259-0161 ⑨ 平日9時30分～16時(体験受付15時30分まで)、土・日曜、祝日9時30分～17時(体験受付16時まで) ⑩ 不定休※臨時休業あり。火曜を定休日とする場合あり ⑪ 入場無料、超特大絵描きせんべい焼き体験1枚/大人1名(中学生以上)1,500円、お子様1名(未就学児～小学6年生)1,200円



西区
新潟ふるさと村 地図 P28 D-2

子どもから大人まで1日中楽しめる！
県下最大級の道の駅

新潟県の特産品、伝統工芸品などを取り扱う「パザール館」、新潟の歴史・文化・観光情報を発信する「アピール館」がある観光文化施設。

新潟市西区山田2307 ☎ アピール館 025-230-3030、パザール館 025-230-3000 ⑨ アピール館9時～17時(夏季延長あり)、パザール館9時30分～17時30分(大型連休時延長あり) ⑩ なし



江南区
北方文化博物館 地図 P28 E-3

大広間から見る美しい庭園は必見！
伝統と芸術が息づく豪農の館

越後の大地主・伊藤家の邸宅を博物館として公開。敷地面積8,800坪、建坪1,200坪、部屋数65を数える大邸宅が豪華を極めた豪農の歴史を物語る。

新潟市江南区沢海2-15-25 ☎ 025-385-2001 ⑨ 9時～17時※12月～3月は16時30分まで ⑩ なし ⑪ 入館料/大人800円、小・中学生400円(小・中学生は日曜・祝日無料)



秋葉区
新潟市新津鉄道資料館 地図 P28 D-3

鉄道のまち・新津の鉄道文化を物語る
貴重な資料や新幹線を展示

「鉄道のまち」として栄えた新津の鉄道文化を伝える資料を公開。200系・E4系新幹線、C57形蒸気機関車、485系特急形電車などを展示している。

新潟市秋葉区新津東町2-5-6 新津地域学園内 ☎ 0250-24-5700 ⑨ 9時30分～17時(入館は16時30分まで) ⑩ 火曜(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月3日、ほか臨時休館あり ⑪ 大人300円、高校・大学生200円、小・中学生100円(小・中学生は土・日曜、祝日無料)、ミニSL1人1回100円

旬に出会える！観光農園リスト

新潟市南区には観光農園が点在しています。家族連れで楽しめる、おすすめスポットはこちらです！

白根観光きのこ園

地図 P29 C-3

新潟市南区上塩俣1493 ☎ 025-362-7015

フルーツ童夢やまだ農園

地図 P29 B-4

新潟市南区清水8791-2 ☎ 025-375-4708

池田観光果樹園

地図 P29 B-4

新潟市南区新飯田2584-15 ☎ 025-374-2305

白根グレープガーデン

地図 P28 D-3

新潟市南区鷺ノ木新田573 ☎ 025-362-5535/0120-362-558 (フリーダイヤル)

白根大郷梨

地図 P28 D-3

新潟市南区大郷1736-1 ☎ 025-362-5706/0120-04-4174 (フリーダイヤル)

観光農園の

詳細をチェック！

www.shironekankou.jp/fruit/farm



旬の味覚を堪能する旅に
出かけよう！



心と体を癒やす週末旅

次の週末は、温泉に癒やされたり、
美食を味わったり、のどかな旅先で
休日を過ごしてみませんか。

CAVE D'OCCI WINERY

地図 P29 B-2

ワインの世界に酔いしれる
日本屈指のワイナリーリゾート

角田山を望む美しいロケーションに立つワイナリー。自家栽培のブドウを使い、高品質のワインを製造している。敷地内にはレストラン、マルシェ、温泉施設なども併設。2019年にオープンしたオーベルジュは、全国のワイン好きから注目を集めている。

新潟市西蒲区角田浜1661 ☎ 0256-77-2288 ⑩ 施設により異なる ⑪ なし

角田山を望める絶好のロケーション



新潟市岩室観光施設 いわむろや

地図 P29 A-2

温泉の足湯は旅の休憩にぴったり！
西蒲エリアの魅力を発信する観光施設

岩室温泉地区を中心に、新潟市西蒲区の歴史、伝統文化、観光情報を発信する施設。ゆっくり休憩できる飲食スペースや地場産品の直売所、岩室温泉を使った無料の足湯も！

新潟市西蒲区岩室温泉96-1 ☎ 0256-82-1066 ⑨ 9時～19時(足湯は18時30分まで) ⑩ 第1・3水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

岩室温泉の源泉を使った足湯は無料！



MY FAVORITE PLACE

新潟市西蒲区生まれ。ラジオのほか、新聞や月刊誌でエッセイを連載。著書に「ラジオを止めるな!」など。モットーは「注がれた酒は全部飲む」。

ラジオパーソナリティー
遠藤麻理さん



西蒲区は一人で訪れるにふさわしい場所です。青春時代から、失恋しては角田山で叫び、喧嘩しては越前浜(えちぜんはま)で泣き、失望しては疾風吹きさすぶ蒲原平野(かんばらへいや)の真ん中にたたずみました。やるせなさを全て受け止める、

またほおっておいてくれる懐の深さがある場所であるということは、来れば何となく分かるはずです。汗を流して温泉に入ってラーメン食べてぼーっとして。そして夜は私がいい酒場にご案内したいなあ。巻駅前で待ち合わせましょう。

岩室温泉 地図 P29 A-2 江戸時代より300余年の歴史がある温泉地

一羽の雁(がん)が泉流で傷を癒やしたという伝説から「霊雁(れいがん)の湯」として親しまれている。2013年に開湯300年を迎えた岩室温泉は、新潟の奥座敷として長い歴史を持ち、歴史を感じさせる建造物や街並みも残っている。

新潟市西蒲区岩室温泉 ☎ 0256-82-5715 (問い合わせ先・岩室温泉観光協会) ⑩ 施設によって異なる ⑪ 施設によって異なる

角田山 地図 P29 A-2, B-2

気軽にトレッキングを楽しめる、標高481.7メートルの低山。「花の山」と呼ばれ、春には山野草が山を彩る。新潟市西蒲区 ☎ 0256-72-8454 (問い合わせ先・新潟市西蒲区役所産業観光課)





ACCESS INFO

新潟駅から
電車と徒歩で
約90分
車で
約60分

2



3

新潟駅から
新幹線と徒歩で
約20分
車で
約60分

ACCESS INFO

AREA 2 | 弥彦・燕三条

[YAHIKO / TSUBAMESANJO]

越後平野の玄関口ともいえる弥彦・燕三条エリア。弥彦村は、新潟県のほぼ中央部の日本海側に位置し、越後一宮・彌彦神社や弥彦温泉がある県内屈指の観光地。金属加工産業で有名な三条・燕地域は、工場見学や「ものづくり体験」で、「ものづくりのまち」を体験することも。

2 日本最古の歌集「万葉集」にもうたわれ、創建から2400年以上の歴史を誇る神社。県内随一のパワースポットでもあり、全国から参拝者が訪れる。

● 西蒲原郡弥彦村弥彦2887-2
☎ 0256-94-2001
◎ 参拝自由
◎ なし

3 包丁などの刃物や金属洋食器をはじめ、鋳起銅器やタンブラーといった製品を販売する地域の産業と観光を結ぶ拠点。館内にはレストランを併設している。

● 三条市須頃1-17
☎ 0256-32-2311
◎ 物産館 9時30分～17時30分
◎ 毎月第1水曜日、年末年始

職人の伝統の技で作上げたものから、最先端テクノロジーを駆使した製品まで豊富な品ぞろえ。約10,000点の洋食器・刃物などを展示・即売している。

AREA 1 | 佐渡【SADO】

新潟港-両津港
カーフェリー
2時間30分
ジェットフォイル
67分

日本海側最大の島、佐渡島。美しい自然と生態系、貴族・武家・町人の3つの文化が融合した独自の伝統文化、佐渡の気候風土が生み出す豊かな食文化が息づく佐渡は、「日本の縮図」とも呼ばれている。



北沢浮遊選鉱場跡(きたざわふゆうせんこうばあと)
佐渡金山で採掘された鉛石を処理し、金銀を取り出すために建設された選鉱施設。その規模は東洋一だったといわれている。敷地内にある直径50メートルのソックナーも見どころのひとつ。

新潟市はもちろん、周辺にも魅力的なスポットがたくさんあります。ここでは、一度は訪れておきたい3エリアをピックアップ!



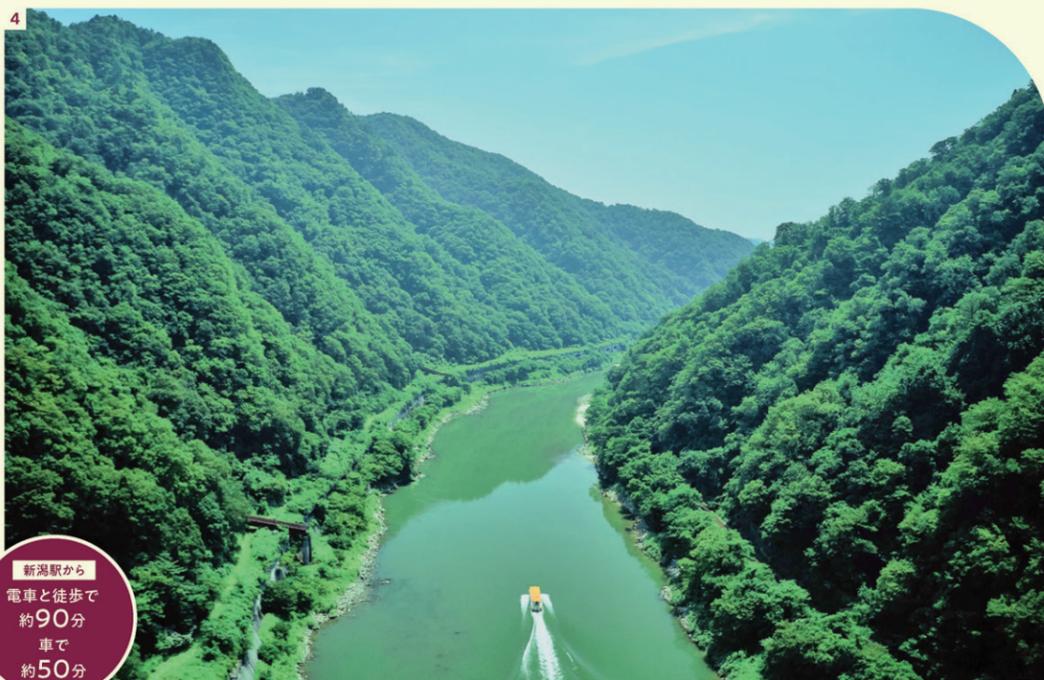
AREA 3 | 阿賀【AGA】

深い山々に抱かれた阿賀野川が流れる、阿賀エリア(五上市・阿賀野市・阿賀町)。川と自然のコントラストが美しいスポットが多く、「阿賀野川ライン遊覧船」で大河を遊覧したり、新津から福島を結ぶ列車「SLばんえつ物語」で景観を満喫したりと、アクティブに旅を楽しむ。

奥阿賀の自然を眺めながら、阿賀野川の周遊を楽しむ。新緑の春、緑深い夏、紅葉が美しい秋、情緒あふれる冬...四季で表情を変える風景を満喫して。

● 東蒲原郡阿賀町石間4301
☎ 0254-99-2121(道の駅 阿賀の里)
◎ ジェット船「イザベラ・バード」号 周遊コース(約40分)9時～15時(1時間ごとに発航)
◎ 1月1日(川の状況により運休あり)
◎ 大人2,000円、小人1,000円

4 阿賀野川
ライン遊覧船



新潟駅から
電車と徒歩で
約90分
車で
約50分

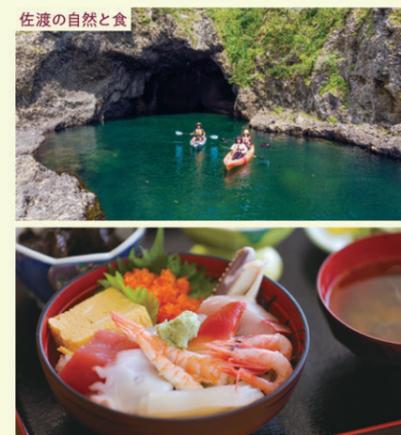
ACCESS INFO



江戸から平成元年まで採掘が続いた金銀山跡。自由見学コースやガイド付きツアーで、佐渡金銀山400年の歴史に触れてみよう。

● 佐渡市下相川1305 ☎ 0259-74-2389(ゴールデン佐渡) ◎ 8時～17時30分(11月～3月は8時30分～17時)※入館は30分前まで ◎ なし ◎ 入場料1,000円～※コースにより異なる

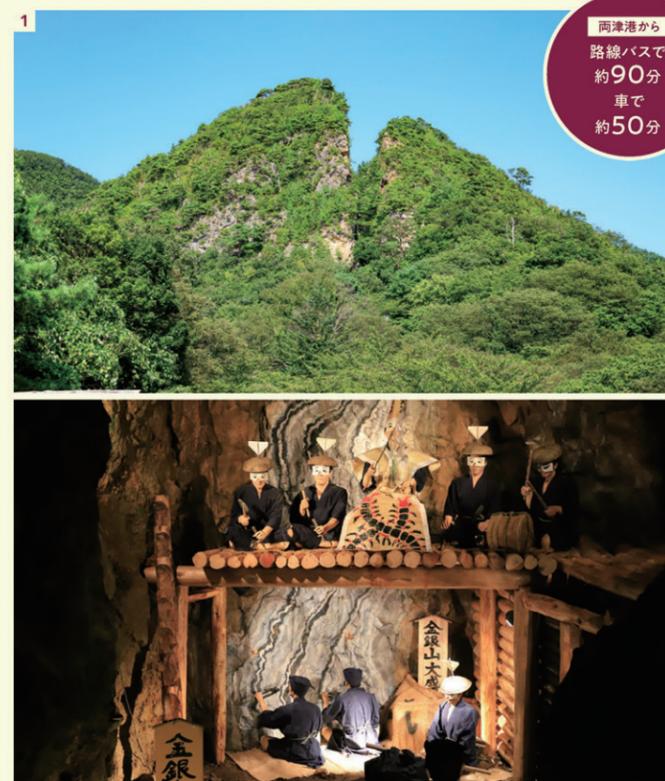
1 史跡 佐渡金山



佐渡島内には豊かな自然を舞台にしたアクティビティが充実している。特におすすめなのは、シーカヤック。食で押さえておきたいのは、新鮮な魚介を使った海鮮丼。地物を中心に大ぶりのネタを楽しむ。

ACCESS INFO

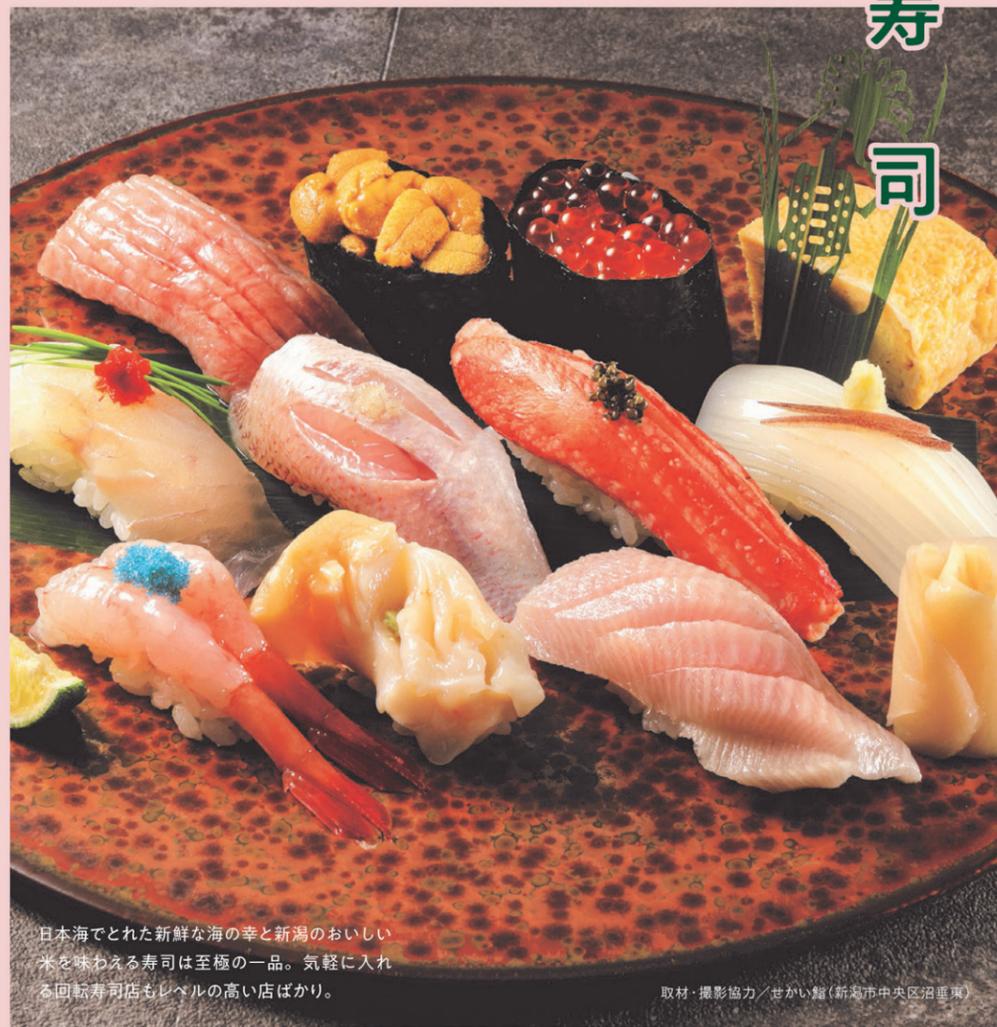
両津港から
路線バスで
約90分
車で
約50分





蕎麦

老舗から個性派まで蕎麦店が豊富。なかでも、布海苔(ふのり)という海藻をつなぎに使ったご当地名物の「へぎそば」は一食の価値あり。



寿司

日本海でとれた新鮮な海の幸と新潟のおいしい米を味わえる寿司は至極の一品。気軽に入れる回転寿司店もレベルの高い店ばかり。

取材・撮影協力/せがい館(新潟市中央区沼垂東)



タレかつ丼

卵とじではなく、揚げたての豚カツを甘じょうばいしょう油ダレにくぐらせて丼にするのが特徴。長年愛されるご当地グルメ。

絶対たべておきたい!新潟市のうまいもの

新潟県オリジナル品種の「越後姫(いちご)」「ルレクチエ(西洋なし)」といったブランドフルーツもおいしいものばかり。和食に限らず、洋食、アジア料理店でも県産食材を積極的に取り入れている店が多く、新潟駅周辺から万代・古町と、さまざまなジャンルの飲食店を食べ歩きするのも楽しいですよ。

地元民熱愛のソウルフードもバラエティー豊かがあるので、お見逃しなく。ポリユミーな見た目が印象的な「半身揚げ」、「風変わった」タレかつ丼は、初めて新潟を訪れて食した人にはインパクト大!ちなみに、新潟市で「イタリアン」というと、イタリア料理ではなく「みかづきのイタリアン」を想像する人が大半です。「イタリアン」は、自家製太麺とキャベツ、モヤシを特製ソースで炒めた、ちよっと変わった焼きそばのこと。市の中心部となる万代シティでは「みかづき万代店」と同じビルで、芸能人も絶賛する「バスセンターのカレー」が提供されています。

長年変わらない味があれば、料理人の強いこだわりと新たな挑戦によって進化を続けるご当地グルメも楽しめる新潟市。ここでは味わえない料理を食べ歩き、「美食のまち」新潟市を堪能してみませんか。



バスセンターのカレー

万代シティバスセンター内にある「万代そば」で食べられる新潟名物。昔ながらの黄色いカレーはお土産にちょうどいいレトルトも販売。



笹だんご

よもぎ団子を笹の葉で包み、米俵を模した形で結んだ米どころ新潟らしい和菓子。製造工程の見学や笹だんご作りができる店もある。



半身揚げ

鶏の半身を丸々揚げた新潟のソウルフード。市内で販売する専門店、居酒屋も多くあり、店によって味わいは多岐。定番はカレー味。



イタリアン

昭和35年に誕生した「みかづき」の看板メニュー。特製トマトソース以外にカレーソースやホワイトソースもある。

取材・撮影協力/みかづき万代店(新潟市中央区万代)

新潟市公式観光情報サイト
旅のしおり 新潟のグルメ

www.nvcb.or.jp/eat



新潟市のおいしい 店を見つけよう!

新潟の寿司屋をご案内
にいがた鮎三昧

www.niigata-sushi.com



もっとおいしく！ 酒蔵見学の ススメ

新潟の地酒といっても、酒蔵ごとに味わいや香りはさまざま。リアルな酒造りの現場を見学しながら、試飲やお土産選びも楽しみましょう。



新潟の地酒をもっと好きになる！



いまよつかさしるざう 今代司酒造

地図 P30

新潟駅から程近い酒蔵。酒造りの歴史だけでなく、蔵のある沼垂地域の歴史についても案内スタッフが説明してくれる。

- 新潟市中央区鏡が岡1-1 ☎ 025-245-0325
- 9時～17時(蔵見学は公式サイトから事前予約制)
- 年末年始 ②あり ①見学無料(旅行会社経由もしくは16名以上の予約は1人400円)
- @imayotsukasa_jp

新潟市内で見学OKな酒蔵

- | | | | | |
|---|--|--|--|---|
| <p>しらかわのしるざう 塩川酒造 地図 P29 C-2</p> <p>● 新潟市西区内野町662
☎ 025-262-2039
● 10時～15時(5月～8月の金曜のみ)※要予約
● 9月～4月 ②5台
● ①見学無料</p> | <p>たかのしるざう 高野酒造 地図 P29 B-2</p> <p>● 新潟市西区内野町24-1
☎ 025-239-2046 ● 10時～17時
● なし ※お盆、年末年始は休み ● 40台
● @takanoshuzo
● ※2023年4月下旬にオープンファクトリー完成予定。詳細は要お問い合わせ。</p> | <p>たからやまのしるざう 宝山酒造 地図 P29 A-2</p> <p>● 新潟市西蒲区石瀬1380
☎ 0256-82-2003 ● 9時～11時
30分、13時～16時30分(要予約)
● 不定休 ②10台
● ①見学無料
● @takarayama_sake</p> | <p>たけのこのしるざう 笹祝酒造 地図 P29 B-2</p> <p>● 新潟市西蒲区松野尾3249
☎ 0256-72-3982
● 9時～12時、13時～17時(要予約)
● 不定休 ②30台
● ①1人550円(オリジナルお猪口付き)
● @bamboo_celebration</p> | <p>ラグーンブリュワリー LAGOON BREWERY Shop & Cafe 地図 P28 F-3</p> <p>● 新潟市北區前新田Z576-1
☎ 025-250-0069 ● 10時～17時
● 月曜(祝日の場合は翌日)
● 100台 ①見学無料
● @lagoon_brewery</p> |
|---|--|--|--|---|



村山 和恵さん

秋田生まれ新潟育ち。きき酒師や日本酒学講師の資格を取得し、講習会やイベント、執筆に関わるほか、女性のための日本酒コミュニティ「にいがた美釀」の主宰も。2013年よりにいがた観光大使、2014年には女性としては新潟県初の「酒サムライ」に叙任。

新潟県は酒蔵の数が全国一の県です。かつ全県にわたって酒蔵が存在しているため、各地域の「地酒」があり、さまざまな味わいを楽しめることも大きな魅力です。新潟市も同様で、15の酒蔵はそれぞれ個性豊かで味の幅も異なりますが、総じてキレが良く食中に適しているのが共通するポイントだと考えています。

味わいや楽しみ方もさることながら、酒蔵見学に出かけて酒蔵の歴史や造り手の思いなど、日本酒を取り巻くストーリーに触れることも楽しみのひとつです。

飲食店で日本酒を堪能する際には、ぜひ地元産と一緒に味わうのがおすすめです。銘柄数が多いので、迷ったらお店の方に好みなどを伝えてセレクトしてもらえば、新しい発見があるはずです。複数人で利用する場合は、少しずつ銘柄が分け合いながら飲み比べすれば、好みのお酒に出会うことも。また、酒屋さんで日本酒を選ぶときも、プロにアドバイスをもらいましょう。試飲できるお店もありますし、銘柄のラインナップにもそれぞれの個性がありますので、ぜひ酒屋めぐりを楽しんでください。

きき酒師が語る！新潟清酒の魅力

美酒に出会う旅

A trip to discover delicious sake

約90の酒蔵が点在する新潟県。新潟市内では6つの区で日本酒造りが行われ、観光客向けに開放している酒蔵もいくつかあります。蔵によって酒造りを間近で見学できる場所もあれば、試飲ができたり、記念品がもらえたりと内容は異なるので、事前に問い合わせで計画的に酒蔵めぐりを楽しみましょう。

酒蔵見学でおすすめのエリアは北区、中央区、そして隣接する西区と西蒲区の4つ。北区はトマトの栽培が盛んな街。農家レストランでの食事と合わせた酒蔵見学は大人の休日にとぴったり。中央区は徒歩で回れるくらい、目的地がコンパクトにまとまっているのが魅力です。新潟駅を起点に味噌蔵やブルワリーにも立ち寄れる沼垂は、国内外から観光客が訪れる人気の観光地。沼垂テラス商店街のカフェやショップで休憩しながらの散策もおすすめです。ゆっくり新潟市の酒蔵をめぐるなら、西区・西蒲区にも足をのびしてみましよう。少し移動するだけで温泉街や寺泊の海産物も楽しめて、日本酒・ビール・ワインの銘醸地も。その土地のトップ酒を片手に電車に乗り込めば、新潟らしい酒旅を満喫できます。

「新潟清酒」は淡麗辛口な味わいが代名詞とされてきたものの、ここ数年で濃醇甘口や旨口の酒も増加傾向に。味わいの幅が広がってきている今こそ、飲食店で、酒屋で、酒蔵見学を通じて、各酒蔵の酒を飲み比べてみませんか。新潟市に訪れば、自分好みの美酒がきっと見つかるはずです。

啤酒を目指せ
全蔵制覇！

ほんしゅ館 新潟驛店 啤酒番所

地図 P30

500円で最大5杯分の啤酒を楽しめる人気の試飲スポット。好みの一本を見つけたら、お酒売り場で購入も可能。新潟のおつまみも品ぞろえが豊富。

- 新潟市中央区花園1-96-47
- ☎ 025-240-7090 ● 9時～21時/啤酒番所9時30分～20時30分(20時15分LO)
- CoCoLo新潟西館の営業日に準ずる
- 提携あり ● @ponshukan_niigata
- ※啤酒番所は20歳未満と子ども連れの入場は不可
- ※営業時間は変更の可能性あり。要お問い合わせ。



県内全蔵、111種の地酒を飲み比べられる「啤酒マシン」は圧巻。希少酒を試飲できる「ファーストクラスの啤酒」もあり。

ビール好き必見
ブルューバブ

はっこう まちのつり 発酵の町 沼垂ビール 沼垂ビアバブ

地図 P30

隣接するビール醸造所で生きた酵母から造られた、味わい深いクラフトビールが飲める店。「佐渡番茶」「ルレクチエ」など、新潟県産食材を副原料に使用した瓶ビールはお土産にもぴったり。新潟駅から徒歩15分という好立地もポイント。

- 新潟市中央区沼垂東2-9-5
- ☎ 025-383-8720
- 17時～21時、土曜13時～21時、日曜11時30分～17時
- 月曜 40席
- 2台 ● @nuttari_beer



初めて店を訪れたなら「飲み比べセット(1,600円)」がおすすめ。写真は「天の川ペールエール(770円)」。瓶での購入は605円。



人気ショップが選ぶ! おすすめの新潟土産

新潟の人気ショップが厳選した新潟土産をご紹介します。
ぼっぼ焼き、笹だんご、日本酒などの定番から、
地元で愛されている一品や個性派まで、
どれも気になるものばかり!



バカタレ
④ 486円(200ml)
新潟名物「タレかつ丼」を家庭で気軽に作れる専用タレ。しょうゆとみりんの割合を多くし、濃厚に仕上げている。



手造りまめてん
④ 324円(6枚入り)
小麦粉と米粉を合わせた生地、県産大豆を入れて作る豆菓子「まめてん」。バリバリの食感がクセになる一品。

大豆の香りが広がる
素朴で懐かしい味わい



さかたや 笹だんご
④ 1,780円(10個入り箱)
あん入りのよもぎ餅を笹の葉でくるんだ、新潟の名産品。5個入り袋(850円)、2個入り袋(340円)もある。

よもぎの風味たっぷり
新潟の定番お土産



サラダホープ4種MIX
④ 864円(4種×各2袋入り)
サクサク食感と塩味がクセになる、軽い口当たりのあれれ。うま塩・えだ豆・海老しお・カレーの4種入り。新潟県限定販売。

まろやかな塩味で
止まらないおいしさ!

新潟名物の蒸気パン
モチモチふわふわ



ぼっぼ焼き
④ 550円(6本入り)
黒砂糖と小麦粉を混ぜて細長く焼き上げた、新潟屋台の定番菓子。お土産用に真空パックで販売している。

新潟のご当地アイス
絶品カステラに!



もも太郎カステラ
④ 896円(10切れカット済み)
新潟県のご当地アイス「もも太郎アイス」の味をカステラに仕上げた一品。独特の香りやフワフワの食感を楽しめる。

一度は食べておきたい
新潟のソウルフード



バスセンターのカレー
④ 590円(1.5人前)
万代シティバスセンターの名物カレーをレトルトで再現。芸能人にもファンがいて、メディアにも多く取り上げられている。

ピリッとした辛味と
ザクザク感がクセに!



**柿の種のオイル漬け
にんにくラー油**
④ 864円(160g)
うま味たっぷりのラー油調味料に、新潟の名産品「柿の種」を漬けた、新感覚おつまみ。小気味いい食感もポイント。

飲み比べが楽しい!新潟の日本酒がズラリ



カップ酒各種
④ 220円~
店内カップ酒コーナーには、新潟市内の酒蔵の銘柄をはじめ、多数のカップ酒が並ぶ。飲みきりサイズなものも◎。



あの味をおうちでも!
新潟ラーメンセット

新潟4大ラーメンBOX
④ 1,944円
「新潟あつさり醤油」「新潟濃厚味噌」「新潟三条背脂」「新潟しょうが」のラーメンを詰め合わせたボックスセット。



※掲載している商品は、時間帯や状況により完売している場合があります。
※価格などは変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



ほんしゅ館 新潟駅店 地図 P30
「食をもっと美味しく、お酒をもっと美味しく」をテーマに、食の楽しさと豊かさを伝える、新潟駅直結の新潟専門食品店。米菓・伝統調味料をはじめ、地元素材を使った食品や名産の干物、南魚沼産コシヒカリなど、厳選した新潟土産を取りそろえている。
④ 新潟市中央区花園1-96-47 ☎ 025-240-7090
④ 9時~21時 ☎ CoCoLo新潟西館の営業日に準ずる
④ 提携あり @ponshukan_niigata

購入できるお店はこちら!

新潟ふるさと村バザール館 地図 P28 D-2
全国に誇る酒・米・魚などの自慢の味覚や特産品、伝統工芸品を一堂に取りそろえている。その数は約10,000点! なかには新潟ふるさと村オリジナル商品も。館内には、旬の食材を使った郷土料理を提供する飲食店を併設している。
④ 新潟市西区山田2307 ☎ 025-230-3000
④ 9時30分~17時30分(夏期延長あり) ☎ なし
④ あり @niigata_furusatomura

購入できるお店はこちら!



愛してやまない 新潟のラーメン

全国のラーメン店をめぐり、この十数年で7000杯以上を食べてきたラーメン愛好家に新潟ラーメンの魅力を語ってもらいました!

取材文／田中貴



サニーデイ・サービス 田中貴さん

ロックバンド「サニーデイ・サービス」のベーシスト。CSフジ「ラーメンWalkerTV2」メインMCのほか、テレビ・ラジオ出演、ラーメン関連のコラム執筆も多数。過去には新潟のタウン誌でラーメンコラムの連載も。

日本一ラーメンを食べる新潟市民
まさに新潟は日本一の〇〇〇〇県!?

新潟のラーメンが日本一好きだ。30年近く全国をライプツァーで回り続け、各地のラーメンを食べまくっている僕が辿り着いた結論である。新潟へは50回以上訪れて、百数十軒でラーメンを食べているがそれでも飽きたらない。それはもちろん住んでる人も同じで、総務省が発した「2021年の1世帯当たりの中華そばにかけた支出額」において新潟市が1万3734円で日本一となった事にも表れている。それまでは「ラーメン王国」と呼ばれている山形市が8年連続一位だった。その差は300円と僅差だが、ここには大きな違いがあると僕は見ている。山形市のラーメンは、基本的にオーソドックスな中華そばスタイルが主流である。あっさりとしたシンプルで毎週のように食べられる味わいのものが多い。香川県民が主食としてうどんを食べるのに似ているのかもしれない。それに対し、新潟のラーメンは五大ラーメンなる分類があるほどに多種多様。あっさり醤油から背脂ギトギト、生姜がガツンと効いたやつから、しょっぱー味噌やカレー味まで。はたまた東京で流行っている最先端の味をいち早く取り入れたラーメンなどなど、ありとあらゆる味のラーメンを数多く食べているということ。つまり、近所のラーメン屋に日常的に行くというより、気になるお店を食べ歩くマニア的な人が多いのではないだろうか。新潟のタウン誌のラーメン特集号は、とんでもない部数が売れるという。新潟

は日本一のラーメンオタク県、ラオタ県なのである。

全国的に有名な新潟五大ラーメン
新潟市内で食べるならコレ!

では、新潟五大ラーメンについて簡単に解説しよう。こういうものを選び定義するのは非常に難しく、「アレが入ってなくて何故コレが入ってるのか」など色々思うところはある。また、こう分類されるようになったのは20年ほど前で、その頃には発見されてなかったラーメンなどもあり、あらためて新潟の奥深さに圧倒させられたりもする。そして、どれもが町おこしの新たに作られたものではなく、数十年しっかりと地域に根付いた味であることも特筆すべき点。僕が特に好きなのは「新潟あっさり醤油ラーメン」と呼ばれるもの。五つの中では最も歴史があり、戦後すぐの屋台から始まったといわれている。しかし、さらにルーツを辿れば、戦前の中華料理店、蕎麦屋で出していたラーメンにも繋がるようだ。んー、果てしない。味はといえば、多くの人が「中華そば」と聞いてイメージするものに近いだろう。店ごとの出自によって違うが、豚骨や鶏ガラをベースに、ほんのり煮干しが香る美しく澄んだスープが主流。そう、僕が思う新潟市の中華そばの最大の特徴は、東京などに古くからあるものと違い、スープの色が薄いところ。醤油は強い旨みがある優れた調味料。それに頼らないスープということは、丁寧に、かつしっかり素材の味が炊き出されているということなのだ。



極細麺×黄金スープ
新潟あっさり醤油

新潟市がルーツといわれる「新潟あっさり醤油ラーメン」。極細麺と透き通ったしょうゆベースのスープが相性抜群。



太麺で食べ応え満点
新潟濃厚味噌

その名の通り、濃厚な味わいの「新潟濃厚味噌ラーメン」。たっぷりの野菜とモチモチ食感の太麺も特徴。

まだまだ他にも沢山あるご当地麺
それを味わい尽くす方法

こりゃあ、じっくり味わいたいやつですよ。誰しもが好きなラーメンの原点の味だが、後継者がいないという問題を抱えている店も多い。僕が知る30年ほどの間にも、大好きだった多くの名店が暖簾（のれん）を下ろした。ラーメンは蕎麦やうどん、他の料理と違って時代と共に流行りの味があり進化し続けてきた。常にインパクトのある新しいラーメンが求められる。そう考えると、この味が生まれた戦前のお店や戦後の屋台も、当時の最先端の味を提供していたということ。モボ、モガと呼ばれた人たちが心躍らせた、支那そば、中華そばという未知の料理。流行り物が時を重ねてスタンダードと呼ばれるようになった歴史。なくてはならない味。それらをも感じながら味わいたいラーメンなのである。今もしつかりその味を受け継ぐ名店は幾つかある。機会があれば一杯でも多く味わいたい、素晴らしいラーメンだ。

新潟には五大ラーメン以外にも数多くの種類のラーメンが存在する。特に上越地方には、その地域ごとに数十年前から親しまれている独特なラーメン文化があり、僕はここ数年この辺りを重点的に食べ歩き研究している。札幌ラーメンから進化した、大量の玉ねぎの甘みがたまらない白味噌ラーメンや、ガツンと効いた煮干しをたっぷりなラードが蓋をする、東京の歴史ある大名店に偶然似ているのも興味深い醤油ラーメン、九州ラーメンにも匹敵する歴史を持つ白濁豚骨ラーメンなどなど。また、上越以外にも、その街の味という訳ではないが、一店舗だけのレベルで上げるとキリがないほどの個性的なラーメンがある。どのラーメンをどの店で食べるかは、かなり難しい選択だ。本を買って歴史を



チャーシューも美味
長岡生姜醤油

スープをすするとショウガの風味が広がる「長岡生姜醤油ラーメン」。食べ応えのあるチャーシューもおいしい。

じっくり研究し、系統立てて順に味わっていくのもよし、ネットで写真を見て直感で決めるもよし。僕自身、新潟には好きなラーメンが多すぎていつも迷っており、どれかをおすすめすることは出来ないのだ。申し訳ない! んでまた、新潟といえは魚は美味いし、米も美味い。ってことは、いやが上にも美味しい酒が進む進む。もうとにかく、腹を空かせて何度か何度も訪れるしかない。

2023年からは、ようやく本格的にライプツァーが再開される。数年間、新潟に行けなかったのは相当に寂しく、昨年の誕生日、1日休みだった僕は自分へのご褒美として日帰り新潟まで一杯のラーメンを食べに一人車を走らせた。片道四時間。我ながらアホだと思っただが、そこまでさせるラーメンがある街、それが新潟なのだ。

特に好きなのは
「新潟あっさり醤油ラーメン」
今もその味を受け継ぐ名店がある





ご主人のクセと店の雰囲気、何回か通うと分かる



地酒も魚もウマイ! うん、いいぞ

取材・撮影協力/喜ぐち(新潟市中央区古町通)

新潟市でおひとりさまを満喫! 『孤独のグルメ』 の楽しみ方。

漫画『孤独のグルメ』の原作者・久住昌之さんに
旅先での店選びのこだわりを聞いてみました。
新潟旅で出会った「おいしいもの」もお見逃しなく



新 潟市内での取材の合間、ある看板に目がとまりました。「横並びの洋酒と洋菓子が、面白いねえ。洋菓子屋から始まったのか、それとも洋酒屋が洋菓子を作るようになったのか」。気ままに街を歩きながら話してくれたのは、人気ドラマ『孤独のグルメ』の原作者・久住昌之さん。街のありふれた風景を切り取り、頭の中であれこれとストーリーを創作しているのでしようか。ドラマでは料理を魅力的に取り上げるのはもちろん、「お店の雰囲気と味とご主人の人柄、来ているお客さんは切り離せない。すべてが繋がっていますよ」と、実際に目にした人や街、お店を丁寧に描く。その強いこだわりが共感を呼び、ドラマはシーズン10まで制作されています。

父親が長岡市(旧三島郡和島村)出身の久住さん。新潟は、なじみのある土地だが、「何もかもが、おいしい!」と笑顔で語ります。新潟の食文化に触れたのは、音楽活動で訪れた10年ほど前。ただ、幼い頃に実家から段ボールいっぱい送られてきた「かきのもと(食用菊)」は、好んでよく食べていたそうです。「サツとゆでて、ボン酢をかけて食べるのがおいしいよね。私が好きなお酒は新潟のものが多いかな。普通はこんなにスラスラと銘柄の名前は出てこないよ」と、お気に入りの地酒を口に運びながら話します。

「すごくウマかったですね。こんなラーメンがあるのか!」と、衝撃を受け

たのは、新潟市で出会った、ある一杯。ライブの打ち上げで最初に入ったお店の記憶が飛んでしまっただけで、シヨッキングな体験だったようです。ラーメンでおなかを満たしたのに、ふらっともう一軒、古町で寄り道。「孤独のグルメ」を地で行く、久住さんらしい新潟旅。「ちょっと濃いめの昔の二枚目のオヤジが、落語家みたいで面白かったねえ。浅草(東京都台東区)でお店をやっていたからかな。泣ける、聞かせるような人情噺。その文化がやっぱり好きなんだろうね」。新潟での思い出のお酒や料理についてだけでなく、そこで出会ったご主人の人柄や個性についても、くっつくの楽しい笑顔で楽しそうに語ってくれました。

「お店選びに、基準はありませんよ。勘ですね。見た目と雰囲気がかかると、そうなどころの暖簾(のれん)をくぐるだけです」。安易にインターネットで検索せずに、街を歩きながらお店を選ぶだけに失敗もあるそうです。「思ったお店と違った場合もあるよね。でもね、それも漫画のネタになるからさ(笑)」。味はもちろん重要。でも、ご主人の人柄やお店の雰囲気の方が、久住さんにとっては大切なのでしょう。少しクセのあるご主人やおかみさんがいる。そして、おいしい地酒と料理があるのが、新潟。「やっぱり、新潟は、いいじゃないかあ」。まんまるの顔でニコニコと笑う久住さんの表情が、新潟旅の楽しさを物語っていました。



新潟で開催した自身のライブ終了後、ようやく居酒屋を見つけて食べられたという「おでん」。じっくり煮込まれた熱々の食材が、11月の寒さを和らげてくれたそう。

新潟、いいじゃないかあ。



身のやわらかさと甘みがたまらなかつたという「真イカの刺し身」。新潟の地酒と合わせて食したそうだが、「最高の新潟の打ち上げになった」と大絶賛。



「かむほどに鮭のうま味が口に広がる。ひと切れでごはんが進む!」と語るのは、新潟市江南区で出会った「鮭の味噌漬け」。新潟で食べた「かきのもと」も本人の思い出の味。

久住昌之さん

1958年7月15日 東京・三鷹生まれ。法政大学社会学部卒。美学校・絵文字工房で、赤瀬川原平に師事。1981年、泉晴紀と組んで「泉昌之」名でマンガ家としてデビュー。谷口ジローと組んで描いたマンガ『孤独のグルメ』は、2012年にTVドラマ化され、season10まで放映。劇中すべての音楽の制作、演奏、脚本監修、最後にレポーターとしても出演している。



新潟シティマラソン

みなとまち新潟を駆け抜ける
市民参加型のマラソン大会

新潟市で開催され、12,000人が参加する国内有数のマラソン大会。新潟の魅力を感じながら参加できるマラソン大会で初心者もOK。

☎025-226-2598 (問い合わせ先・新潟シティマラソン実行委員会事務局)
@runfes_niigata



NIIGATA光のページェント

けやき通りが光のトンネルに
新潟市の冬の風物詩

美しいイルミネーションに彩られたあたたかい光は、新潟市の風物詩となっている。毎年12月上旬から1月下旬まで開催。

☎025-282-7108 (問い合わせ先・NIIGATA光のページェント実行委員会)
@niigata_hikarino_pageant



予約のいらぬまち歩き

予約不要で楽しめる！
古町・西大畑をめぐるまち歩き

古町花街や西大畑のお屋敷町を散策しながら、地元ガイドがご案内。土・日曜、祝日限定で開催している予約不要のまち歩き。

☎090-1807-3013 (問い合わせ先・新潟シティガイド事務局) ☉土・日曜、祝日10時～、13時30分～ (定員各5名) ☉年末年始 ☉1名500円 (所要約2時間) ※集合場所は西堀ローサ「出逢いの広場」



にいがた冬食の陣・当日座

新潟の豊富な食材を全国に広める
食の一大イベント

毎年2月上旬に開催される、新潟の冬の一大グルメイベント。新潟の寿司、名物、地酒のほか、県外のご当地グルメも味わうことができる。

☎025-286-9112 (問い合わせ先・にいがた食の陣実行委員会)



阿賀野川ござれや花火

毎年8月25日に開催！
間近で楽しめる花火大会

阿賀野川に打ち上がる二尺玉や豪華なスターマイン、水中花火などを間近で体験できる。「ござれや」は地元言葉で「おいでください」の意。

☎025-259-5811 (問い合わせ先・阿賀野川ござれや花火実行委員会事務局)



ほたる

自然の中を舞うほたるを
新潟市内で鑑賞しよう

6月中旬から7月上旬にかけて、じゅんさい池公園(新潟市東区)、岩室温泉地区(新潟市西蒲区)、福井地区(新潟市西蒲区)などで鑑賞できる。



新潟まつり

大民謡流し・花火大会・市民みこし
新潟市の中心で開催される夏祭り！

住吉祭、商工祭、川開き、開港記念祭の歴史ある祭りがひとつになり、昭和30年(1955年)から続く祭り。例年8月上旬の金曜日から日曜にかけて開催。

☎新潟市中央区古町通、万代ほか
☎新潟まつり実行委員会 025-290-4411 (新潟商工会議所内)、025-226-2608 (新潟市観光政策課内)
@niigata_matsuri



海水浴&夕日スポット

やっぱり、夏の海水浴はハズせない！
夕日が美しい海辺で過ごす贅沢時間も

新潟市内にはマリレジャーを楽しめるビーチが数多く点在している。海水浴はもちろん、日本海に沈む夕日を眺めるために、ドライブに出かけても！

☎鳥見浜、山の下船江町浜、日和田浜、関屋浜、青山海岸、内野浜、越前浜、角田浜、間瀬下山、田ノ浦

知ればもっと楽しい！

新潟市の気になるモノコト

地元で話題になっているニュースや
今知っておきたい新潟市の気になるモノコトを一挙に紹介します！

数多くのマンガ家を輩出！ 新潟市は「マンガ・アニメのまち」

新潟市は数多くのマンガ家やアニメクリエイターを輩出してきた「マンガ・アニメのまち」。同人誌即売会などのアマチュア活動が活発で、専門職大学や専門学校、マンガコースを持つ高等学校が立地していることから、教育機関の動きも盛んに行われている。



マンガ・アニメのまちにいがた サポートキャラクター

マンガ・アニメで新潟市をPR
花野古町&笹田五郎

新潟市内で見かける「花野 古町(はなのこまち)」と「笹田五郎(ささだんごろう)」は、マンガ・アニメで新潟市の魅力をわかりやすく伝えるキャラクター。



新潟市マンガ・アニメ 情報館

マンガ&アニメ文化を
さまざまな角度から体験！

新潟ゆかりのマンガ家の紹介、人気キャラクターと遊べるコーナーや声優体験コーナーなどがあり、幅広い世代が楽しめるミュージアム。

☎新潟市中央区八千代2-5-7 万代シティBP2・1F ☎025-240-4311 ☉11時～19時(土・日曜、祝日は10時～) ☉1月1日※臨時休館あり ☉入館料/一般200円・中高生100円・小学生50円(小・中学生は土・日曜、祝日無料) ※企画展は別途観覧料が必要



新潟市マンガの家

マンガ作品世界を再現！
創作体験や読書もOK

新潟ゆかりのマンガ家のギャグマンガの世界を楽しめるほか、キャラクターの等身大フィギュアも展示。マンガ制作体験や約1万冊のマンガ本を読むこともできる。

☎新潟市中央区古町通6-971-7 ☎025-201-8923 ☉11時～19時
☉毎週水曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ☉無料

新潟市が国内初！ 「ラムサール条約湿地自治体認証」

2022年11月、「ラムサール条約の湿地自治体認証」に国内で初めて認証された新潟市。この認証は湿地の保全や再生に取り組む自治体に与えられるもの。ラムサール条約湿地の「佐潟」などでは、希少な植物や野鳥を見ることが出来る。



佐潟

市内で唯一の
ラムサール条約湿地

ハスやヒシといった水生生物が見られるラムサール条約湿地。毎年、4,000羽を超えるコハクチョウが飛来する場所としても有名。

☎新潟市西区赤塚5404-1 ☎025-264-3050 (問い合わせ先・佐潟水鳥・湿地センター)



鳥屋野潟

サッカースタジアムを背に
ハクチョウが羽ばたく

新潟市中央区、都市部に接している鳥屋野潟(とやのがた)。周辺の公園などにも多くの動植物が生育し、都市の中にあるビオトープとなっている。

☎新潟市中央区鳥屋野・清五郎 ほか



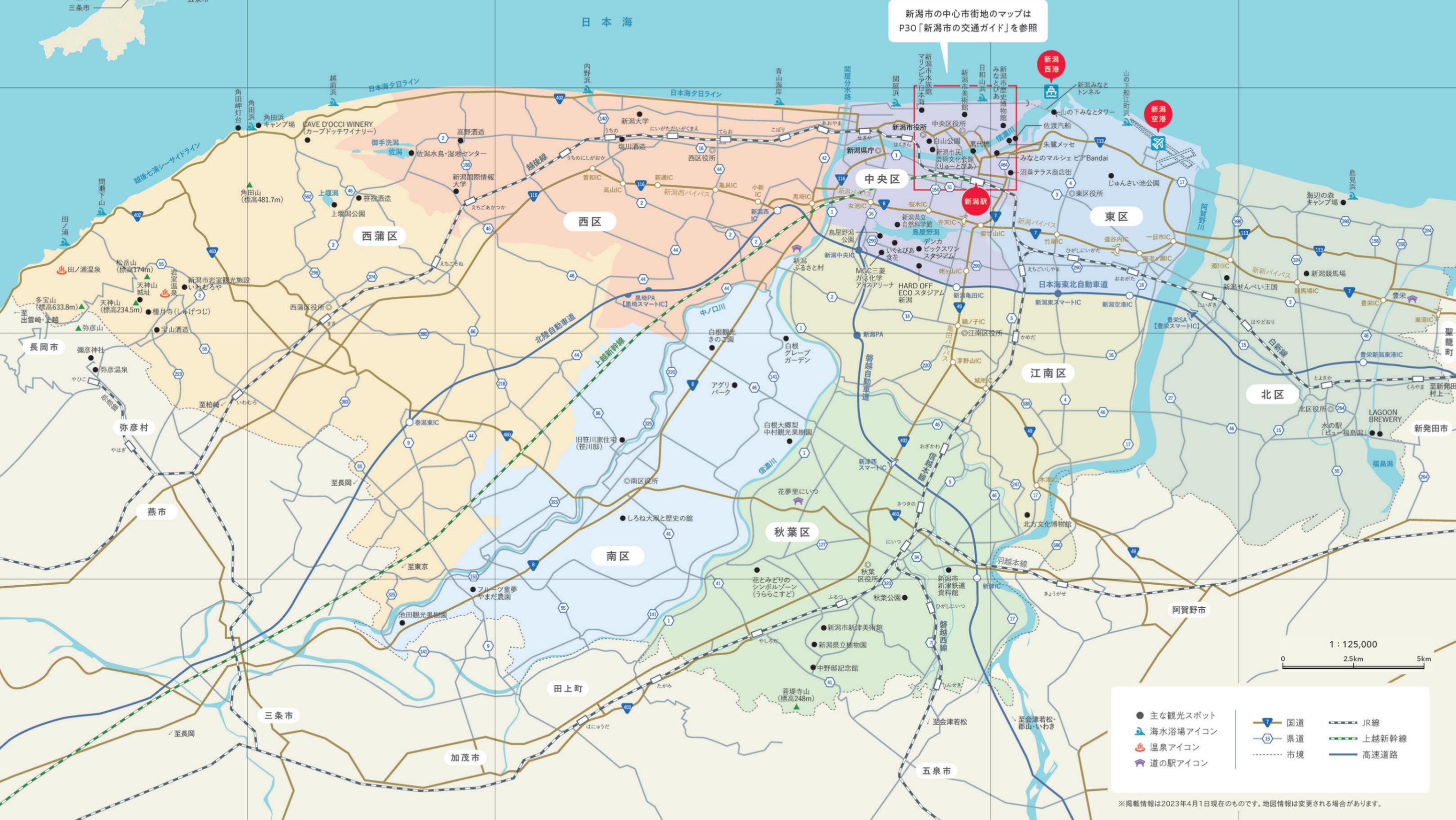
福島潟

4月上旬には潟一面に
菜の花畑が広がる

福島潟は、県都新潟市の東方に位置する湖沼。オオヒシクイやオニバスをはじめとした220種以上の野鳥、450種以上の植物が生育する自然豊かな潟。

☎新潟市北区前新田乙493 ☎025-387-1491 (問い合わせ先・水の駅「ビュー福島潟」)

新潟市広域マップ



新潟市の中心市街地のマップは
P30「新潟市の交通ガイド」を参照

1 : 125,000
0 2.5km 5km

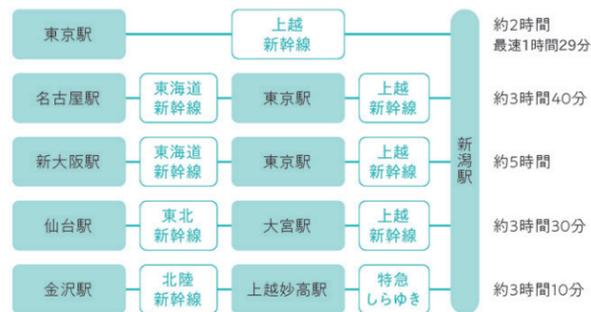
- 主な観光スポット
- 🌊 海水浴場アイコン
- ♨️ 温泉アイコン
- 🚉 道の駅アイコン
- 🛣️ 国道
- 🛣️ 県道
- ⋯ 市境
- JR線
- 上越新幹線
- 高速道路

※掲載情報は2023年4月1日現在のものです。地図情報は変更される場合があります。

新潟市へのアクセス

※記載の時間は目安です

電車でのアクセス



●JR東日本お問い合わせセンター TEL.050-2016-1600

空路でのアクセス

空港	航空会社	時間
札幌(新千歳)	ANA/JAL	約1時間10分
成田	ANA *1	約1時間5分
名古屋(中部国際・小牧)	ANA(中部国際)*1、FDA・JAL(小牧)	約55分
大阪(伊丹・関西国際)	ANA/JAL/IBX・ANA(伊丹)、APJ(関西国際)	約1時間
神戸	FDA・JAL *2	約1時間20分
福岡	IBX・ANA/FDA・JAL	約1時間40分
沖縄(那覇)	ANA *3	約2時間25分

※1 2023年4月1日現在、運休しております。 ※2 定期運航はしていませんので、運航期間にご注意ください。 ※3 10月1日～5月31日の季節運航となります。

空港へのお問い合わせ
●新潟空港ビルディング(株) インフォメーションカウンター:TEL.025-275-2633

交通機関のご案内(飛行機)

- 全日空(ANA) TEL.0570-029-222
- IBEXエアラインズ(IBX) TEL.0570-057-489
- 日本航空(JAL) TEL.0570-025-071
- Peach Aviation(APJ) TEL.0570-001-292
- フジドリームエアラインズ(FDA) TEL.0570-55-0489

空港リムジンバス(新潟空港発-新潟駅南口直行)

所要時間	約25分(2~3便/1時間)	●新潟交通:TEL.025-246-6333
料金	大人片道420円(こども210円)	※新潟駅万代口発着(各停)の路線バスもあります。

航路でのアクセス

出発地	種類/時間
小樽	カーフェリー 約16時間30分
苫小牧	カーフェリー 約16時間30分
秋田	カーフェリー 約6時間55分
敦賀	カーフェリー 約12時間
佐渡	高速船ジェットフォイル 約1時間 カーフェリー 約2時間30分

交通機関のご案内(船)

- 佐渡汽船 TEL.025-245-1234
- 新日本海フェリー TEL.025-273-2171

※一部、高速道路の表示を省略しています。



車でアクセス



●(財)日本道路交通情報センター/新潟センター TEL.050-3369-6615

高速バスでのアクセス

出発地	時間	出発地	時間
池袋	約5時間20分	郡山	約2時間50分
新宿	約6時間	会津若松	約2時間
大阪・京都	約9時間30分	山形	約3時間45分
金沢	約4時間45分	名古屋	約7時間
富山	約3時間50分	長野	約3時間30分
仙台	約4時間20分		

交通機関のご案内(上記高速バス)

●新潟交通高速バス予約センター TEL.025-241-9000(年中無休 9:00~18:30)

交通機関のご案内(その他高速バス)

- ウィラーエクスプレス予約センター TEL.0570-200-770 [東京・大阪・京都方面]
- アミー号予約受付センター TEL.050-3533-6500 [東京・名古屋方面]
- 泉観光バス予約専用ダイヤル TEL.025-279-5555 [東京方面]

※詳しくはお問合せください。

新潟市の交通ガイド

新潟市観光循環バス

料金	1回乗車 大人210円、こども110円 1日乗車券 大人500円、こども250円
----	---

※運行ダイヤは季節・土日祝日などで変更になりますので、ご利用前にご確認ください。
※1日乗車券は、新潟駅万代口バス案内所のほか、バス車内などでも購入できます。
※1日乗車券の提示により、入館料の割引などの特典を受けることができます(右地図の●が対象施設)。他にも特典が受けられる店舗・施設があります。詳細は、新潟市観光循環バスのパンフレットまたはホームページをご確認ください。

バス停	周辺の観光スポット
1 新潟駅前	敦井美術館、ぼんしゅ館
2 万代シティ	萬代橋、万代シティ、新潟市マンガ・アニメ情報館
3 本町	本町市場、人情横丁
4 東堀通六番町	新潟市マンガの家
5 白山公園前	白山公園、白山神社、燕喜館、りゅうとびあ
6 新津記念館前	新津記念館
7 護国神社入口	護国神社
8 水族館前	新潟市水族館マリニピア日本海
9 西大畑坂上	砂丘館、安吾風の館、NSG美術館
10 北方文化博物館	北方文化博物館新潟分館、旧齋藤家別邸、新潟市美術館
11 古町花街入口	鍋茶屋通
12 旧小澤家住宅入口	新潟市文化財 旧小澤家住宅
13 歴史博物館前	新潟市歴史博物館みなとびあ、信濃川ウォーターシャトル、湊稲荷神社
14 ピアBandai	みなとのマルシェピアBandai
15 新潟日報	新潟日報メディアシップ、にいがた文化の記憶館、新潟市津津八一記念館
16 新潟駅前	敦井美術館、ぼんしゅ館

新潟駅を発着として、市内中心部にあるみどころを巡る路線バス。

お問い合わせ ●新潟交通バスセンター案内所 TEL.025-246-6333
●新潟市観光推進課 TEL.025-226-2612



信濃川ウォーターシャトル

日本最長の信濃川と新潟港内をクルージングする水上バス。新潟市歴史博物館「みなとびあ」～道の駅「新潟ふるさと村」までのシャトル便と25分周遊便が運航されています。

※繁忙期は増便運行 ※周遊便は朱鷺メッセ発着

お問い合わせ
●信濃川ウォーターシャトル株式会社 TEL.025-227-5200
https://www.watershuttle.co.jp

シャトル便		周遊便	
平日	予約便を主に運航	平日	予約便のみ
土休日及び繁忙期	みなとびあ～新潟ふるさと村、3～7往復	土休日及び繁忙期	16:00発便から17:00発便まで30分毎(貴客等運休あり)
料金	片道大人500円～1,200円、小人半額	料金	25分周遊便・大人1,400円、45分周遊便・大人1,800円



にいがた観光タクシー

認定観光ドライバーがご案内する、JR新潟駅発着、毎日運行、新潟市の定番コースを巡ります。

※新潟駅での集合場所は予約時に案内します。出発地は市内ホテル、空港も可。希望出発地を電話で相談ください。

事前予約制 出発時間の60分前までにお電話でお申し込みください。

- お問い合わせ
- 万代タクシー TEL.025-247-5211
 - 都タクシー TEL.025-283-1139
 - 第一タクシー TEL.025-284-0123
 - 新潟第一交通 TEL.025-377-2506

にいがたレンタサイクル

いずれのステーションからでも貸出・返却ができるレンタサイクル。

基本料金	6時間500円(以降1時間ごとに100円)
利用時間	9:30~19:00(ステーションにより異なる)

お問い合わせ ●一般社団法人にいがたレンタサイクル TEL.025-311-1209

にいがた2kmシェアサイクル

新潟駅・万代・古町エリアを中心に、ポートと呼ばれる駐輪拠点を自由に行き来できる電動アシスト付き自転車サービス。

App StoreまたはGoogle Playにて、バイクシェアサービスアプリをダウンロードし、会員登録後に利用してください。 ※本サービスのご利用には、SMSの受信ができるスマートフォンが必要になります。

料金 1回利用/165円(30分)、1日最大2,200円

お問い合わせ ●にいがたシェアサイクル事務局 TEL.025-311-1209

Hello!
NIIGATA



新潟市公式観光情報サイト
旅のしおり
<https://www.nvcb.or.jp/>



新潟駅万代口観光案内センター
TEL:025-241-7914
(公財)新潟観光コンベンション協会
TEL:025-223-8181 (平日のみ)

新潟市 観光・国際交流部 観光政策課

〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 古町ルフル5階 TEL:025-226-2608
※開庁時間は月曜日から金曜日の8時30分から17時30分(祝・休日、12月29日から1月3日除く)
パンフレット掲載のデータは2023年4月1日現在のものです。料金や日程、休館日等は変更になる場合がありますので、お出かけ前にご確認ください。

表紙写真:角田岬灯台(新潟市西蒲区角田浜)